

# 2014 油脂産業技術部会・オレオライフサイエンス部会共催セミナー

## －有用油脂の創生と高度利用－

日 時 平成 26 年 6 月 19 日 (木) 10:00~16:45 (懇親会 17:00~18:30)

会 場 東京海洋大学 白鷹館 (東京都港区港南 4-5-7)

【交通】JR 線・京浜急行線 品川駅 港南口(東口)から徒歩約 10 分、東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 15 分、りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 20 分

(会場地図はホームページ <http://www.kaiyodai.ac.jp/info/access/access.html>)

主 催 日本油化学会油脂産業技術部会 同オレオライフサイエンス部会

この度、油脂産業技術部会とオレオライフサイエンス部会の共催で「有用油脂の創生と高度利用」と題してセミナーを開催いたします。本セミナーでは発酵工学、酵素工学、有機合成といった創生プロセス分野、機能性脂質の栄養・代謝にかかわる生理機能評価分野、さらには産業利用へ向けた応用研究分野、それぞれの分野でご活躍の先生方にご講演を頂きます。

○講演会 10:00~16:45

1. 微生物ホスホリパーゼの蛋白工学的改変 10:10~11:00  
名古屋大学大学院 生命農学研究科 岩崎 雄吾 氏  
ホスホリパーゼ D(PLD)による塩基交換反応により、種々のリン脂質が合成できるが、ホスファチジルイノシトール(PI)の合成はこれまで困難であった。本講演では、微生物 PLD の改変による PI 合成型 PLD の開発について紹介する。
2. リパーゼによる機能性脂質の製造・精製、および脂肪酸の微生物変換と抗菌活性 11:05~11:55  
大阪市立工業研究所 生物・生活材料研究部 永尾 寿浩 氏  
産業的に利用されているリパーゼの構造、反応機構、および基質特異性について述べるとともに、それを利用した機能性脂質の製造や精製法、製品化事例について紹介する。また、脂肪酸の微生物変換や抗菌活性など、最近の研究成果についても紹介する。
3. 海洋生物資源を利用した高付加価値油脂の生産 13:00~13:50  
広島大学大学院 先端物質科学研究科 秋 庸裕 氏  
昨今、エネルギーや有用物質の生産に向けて海洋資源を持続的に活用する技術の確立が望まれている。本講演では、海洋性の微生物やバイオマスを用いた有用油脂の発酵生産プロセス開発の現状について紹介する。
4. 酵素反応を利用した機能性リン脂質の創生 13:55~14:45  
北海道大学大学院 水産科学研究院 細川 雅史 氏  
ホスホリパーゼを用いた酵素反応により、共役リノール酸やテルペン、フェノール、ビタミン等の機能性化合物が結合した新規リン脂質や希少性リン脂質を合成した。それらの優れた機能性について併せて紹介する。

